

希望あふれる町村の未来のため、積極的な活動を期待する

第20代全国町村会長・前長野県川上村長

藤原 忠彦

この度、全国町村会創立100周年という記念すべき式典に感謝状を贈呈いただきましたこと、身に余る光栄であります。衷心より御礼を申し上げます。私は平成22年4月に前会長の突然の辞任に伴い、急遽会長に就任することとなりました。平成29年7月まで4期7年強の間、会長を務めさせていただきました。

思い返せば東日本大震災をはじめとする大規模災害への対応、また、ちょうど政権が変わる時期であり、民主党の事業仕分け、また新政権になりましても道州制の推進の動きに反対する活動、町村の振興を考える会の設立など、さまざまなことがありました。その都度、全国町村会役員の皆様をはじめ、各町村長さんの強力なお力添え、ご協力をいただき、なんとか会長としての責務を果たして来られたのではないかと考えております。皆様に心より感謝を申し上げます。

全国町村会は、都道府県町村会により構成されている全国の町村の連合組織であります。町村にとって非常に厳しい時代ではありますが、荒木会長を先頭に、これからもより一層、都道府県町村会とすべての町村が一致団結し、その手を携えながら、全国の町村の振興発展、希望にあふれる町村の未来のため、積極的な活動を期待しております。なんといっても町村は日本国民の生命を維持する産業が主であります。生命産業と生命維持産業の維持継続、振興発展について、国民の先頭に立って、積極的な活動をお願いしたいと考えております。これからの全国町村会の振興発展、希望あふれる町村の未来のため積極的な活動を期待します。

最後になりますが、全国町村会、各都道府県町村会、そして各町村の益々のご発展と、本日ご参集の皆様、オンラインで視聴の皆様のご健勝をお祈りし、一言御礼のご挨拶をさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。